

平成26年 5月21日
環 境 省

「目標管理型の政策評価の実施に関するガイドライン」
(平成25年12月20日改定) について

1 「目標管理型の政策評価の実施に関するガイドライン」(平成25年12月20日改定) 変更点の概要)

標準化

各府省共通の5区分により、施策の進捗状況を横断的かつ分かりやすく把握することが可能。

実施時期の重点化

毎年度評価を実施するのではなく、施策の節目に合わせて実施。

※ 環境省が取り組んでいる政策評価実施計画についても、実施時期の重点化に該当すると解される。

内容の重点化

目標達成状況のチェックだけでなく以下の観点を記載し、踏み込んだ評価を実施。

- ① 事前に想定できなかった要因の分析
- ② 達成手段の有効性・効率性の検証
- ③ 未達成となった原因の分析
- ④ 目標の妥当性と必要な見直し

2 ガイドライン改定に伴う様式の変更点

【実施施策に係る政策評価の事前分析表】・・・別紙1

- ・測定指標欄：「年度ごとの実績値」欄、「施策の進捗状況(実績)」欄を追加
→ 基準年度から評価実施の前年度までの実績値を記入する。

- ・「施策の予算額・執行額」欄の追加
 - 評価対象施策ごとの合計額を記入する。
- ・「施策に係る内閣の重要政策(施策方針演説等のうち主なもの)」欄の追加
 - 施政方針演説や閣議決定等で示された目標を「達成すべき目標」として
いるなど評価対象施策に関する内閣としての重要政策の主なものについ
て、施政方針演説等名称、年月日(国会会期)及び関係部分の抜粋を所定欄
に記入する。

【実施施策に係る政策評価書（事後評価書）】・・・別紙2

- ・測定指標欄：達成欄の追加
 - 当該目標が達成されたか、達成されなかったかを書く
- ・評価結果欄：目標達成度合いの測定結果欄の追加
 - 目標期間が終了した時点や政策の改善・見直しに適切に反映できる時点
(長期計画の見直しに反映できる時点等)で、測定指標により示される達
成すべき目標の達成度合い及び達成度合いの判定理由について記入する。

(各行政機関共通区分) 欄

目標期間が終了した時点で、測定指標の実績を目標に照らした上で、以下の区分のいずれに当たるか「達成すべき目標」の達成状況(5段階区分)を記入する。

- ① 目標超過達成
 - 全ての測定指標で目標が達成され、かつ、測定指標の主要なものが目標を大幅に上回って達成されたと認められるもの
- ② 目標達成
 - 全ての測定指標で目標が達成され、かつ、測定指標の主要なものが目標を大幅に上回って達成されたと認められないもの
- ③ 相当程度進展あり
 - 一部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標は概ね目標に近い実績を示すなど、現行の取組を継続した場合、相当な期間を要せずに目標達成が可能であると考えられるもの
- ④ 進展が大きくない
 - 一部又は全部の測定指標で目標が達成されず、主要な測定指標についても目標に近い実績を示さなかったなど、現行の取組を継続した場合、

目標達成には相応の期間を要したと考えられるもの

⑤ 目標に向かっていない

主要な測定指標の全部又は一部が目標を達成しなかったため、施策としても目標達成に向けて進展していたとは認められず、現行の取組を継続しても目標を達成する見込みがなかったと考えられるもの

(判断根拠) 欄

- ① 目標超過達成とした場合においては、全ての実績が目標を達成したこと並びに実績が目標を大幅に上回った測定指標及びその測定指標で実績が目標を大幅に上回ったとした理由
- ② 目標達成とした場合においては、全ての実績が目標を達成したこと
- ③ 相当程度進展ありとした場合においては、相当程度進展があったと判断した根拠となる測定指標及び相当な期間を要せずに目標達成が可能であるとした理由
- ④ 進展が大きいとした場合においては、一定の進展を示したと判断した測定指標及び一定の進展があると判断した理由並びに相当程度進展があるとは認められないとした理由
- ⑤ 目標に向かっていないとした場合においては、施策として目標達成に向けて進展を認められないと判断した理由

等について記入する。

・評価結果欄：施策の分析欄の追加

→ 当該施策に係る問題点のほか、事前分析表に達成手段として掲げた事業が、達成すべき目標へ有効かつ効率的に寄与しているかについて、及び外部要因等事前に想定できなかったことにより実績に与えた影響について分析を行った結果を記入するように努める。記入に当たっては、「目標達成度合いの測定結果」欄に記載した内容を分析し、目標期間全体における取組や最終的な実績とともに、事前分析表等で明らかにした目標等とその達成手段に係る記載内容等を踏まえ、行政事業レビューの情報についても適切に活用するものとする。

・評価結果欄：次期目標見直しの方向性欄の追加

→ 当期における施策の達成すべき目標及び測定指標の目標の妥当性を検証し、必要な見直しを行い、今後の課題や当該施策に係る問題点を把握した上で、次期の施策の新たな達成すべき目標及び測定指標の新たな目標の在り方について記入する。

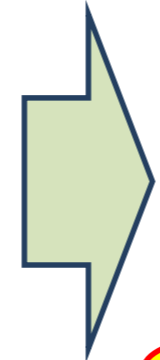
●目標管理型の政策評価に係る評価書の標準書式

【現行様式】

施策名							
施策の概要							
達成すべき目標							
施策の予算額・執行額等	区分	21年度	22年度	23年度	24年度		
	予算の状況(千円)	当初予算(a)					
		補正予算(b)					
		繰越し等(c)			(※記入は任意)		
		合計(a+b+c)			(※記入は任意)		
執行額(千円)				(※記入は任意)			
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)							
測定指標	指標A	基準値	実績値				目標値
		○年度	○年度	○年度	○年度	○年度	○年度
	年度ごとの目標値						
	指標B	基準	施策の進捗状況(実績)				目標
		○年度	○年度	○年度	○年度	○年度	○年度
年度ごとの目標値							
指標C	施策の進捗状況(実績)					目標	
						○年度	
施策に関する評価結果							
目標の達成状況							
目標期間終了時点の総括							
学識経験を有する者の知見の活用							
政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報							
担当部局名	作成責任者名(※記入は任意)	政策評価実施時期					

【新様式】

施策名								
施策の概要								
達成すべき目標								
施策の予算額・執行額等	区分	○年度	○年度	○年度	○年度			
	予算の状況(百万円)	当初予算(a)						
		補正予算(b)						
		繰越し等(c)				(※記入は任意)		
		合計(a+b+c)				(※記入は任意)		
執行額(百万円)					(※記入は任意)			
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)								
測定指標	指標A	基準値	実績値				目標値	達成
		○年度	○年度	○年度	○年度	○年度	○年度	
	年度ごとの目標値							
	指標B	基準	施策の進捗状況(実績)				目標	達成
		○年度	○年度	○年度	○年度	○年度	○年度	
年度ごとの目標値								
指標C	施策の進捗状況(実績)					目標	達成	
						○年度		
目標達成度合いの測定結果		(各行政機関共通区分) 各行政機関共通の5段階区分を記入						
		(判断根拠) 測定指標の結果に基づき、上記区分とした判断根拠を記入						
施策の分析		以下の事項について、記入するよう努める ・施策そのものの問題点 ・達成手段が当該施策目標へ有効かつ効率的に寄与しているか ・外部要因等事前に想定できなかったことにより実績に与えた影響						
次期目標等への反映の方向性		【施策】 以下の事項について、今後の課題や当該施策に係る問題点を把握した上で、施策、測定指標ごとに記入 ・設定していた目標の妥当性と必要な見直し ・新たな目標の在り方 その外、今後の施策への反映の方向性を記入						
学識経験を有する者の知見の活用								
政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報								
担当部局名	作成責任者名(※記入は任意)	政策評価実施時期						



指標ごとの達成状況判定欄の追加

評価結果を5段階区分で記入する欄の追加

評価結果に関する記入欄が細分化

●実施施策に係る政策評価の事前分析表

【新様式】

平成26年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

別紙1

(記入イメージ)

(〇〇省26-①)

施策名	□□な△△の向上				担当部局名	〇〇局〇〇課	作成責任者名 (※記入は任意)	〇〇課長 〇〇 〇〇				
施策の概要	〇〇を推進する				政策体系上の 位置付け	〇〇の形成を通じ△△の構築						
達成すべき目標	全ての〇〇が……な程度に……できるような△△を実現				目標設定の 考え方・根拠	……との理念にしたがって、〇〇計画(閣議 決定)において、「〇〇〇」と規定されている	政策評価実施予定時期	平成〇年〇月				
測定指標	基準値	基準年度	目標値	目標年度	年度ごとの目標値 年度ごとの実績値						測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠	
					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		30年度
1 〇〇調査における△△率 (※4か年計画の場合の記 入例)	50%	24年度	70%	28年度	-	〇%	〇%	〇%	70%	-	-	本施策における重点事項を定めている〇〇計画(閣議決定)において、〇〇調査 における△△率については、××年までに□□%にすることとされているため
2 □□適合基準率 (※10か年計画の場合の 記入例)	75%	25年度	90%	35年度	-	-	-	-	-	-	83%	
測定指標	基準	基準年度	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標) 施策の進捗状況(実績)						測定指標の選定理由及び目標(水準・目標年度)の設定の根拠	
					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		30年度
3 〇〇〇事業計画の推進 (※5か年計画の場合の記 入例)	計画対象 事業の制 度の拡充	24年度	〇〇事業 計画の完 了	29年度	-	〇〇〇事業 計画策定	対象事業選 定洗い出し	事業の進捗 を管理するた めの計画の 策定	〇〇事業計 画の実施促 進	〇〇事業計 画の完了	-	□□における第〇次△△計画(閣議決定)において、「平成〇年度までに……〇 〇事業を完了する。」と規定されているため
測定指標	目標		目標年度		測定指標の選定理由及び目標(水準・目標年度)の設定の根拠							
4 〇〇〇法の改正作業 (※単年度の目標設定の 場合の記入例)	改正法案を次期通常 国会に提出		26年度		〇〇大綱(閣議決定)において、次期通常国会への関連法の改正法案の提出を定めているため							
達成手段 (開始年度)	予算額計(執行額)				当初予算額	関連する 指標	達成手段の概要等	平成26年 行政事業レビュー 事業番号				
	23年度	24年度	25年度	26年度								
(1) 〇〇事業 (平成〇年度)(関連:26- ①)	… (…)	… (…)	…	…		1	・～において、〇〇を整備 ・〇〇を整備することは、△△現在……人いる～に対し、〇〇を提供、促進することとなるため、測定指標の〇〇率を……%押し上げる効 果があると見込んでいる ・〇〇整備率:〇%(〇〇の満足度:〇%)	0001				
(2) 〇〇事業 (平成〇年度)	… (…)	… (…)	…	…		2	・～に対する支援として、〇〇を実施 ・〇〇事業を実施することにより、主要な〇〇などを中心に連続した△△化を行う地区の総面積が増加し、一層の……の促進を図ること ができる見込んでいる ・〇〇面積:〇㎡(〇〇の利用者:〇人)	0002				
(3) 〇〇に関する租税特別措 置(平成〇年度)	施策の予算額・執行額 に関する記載欄を追					1	施策に関する内閣の重要政策の 記載欄を追加	……				
(4) ××規制の適切な運用 (平成〇年度)	… (…)	… (…)	…	-		2		……				
施策の予算額・執行額	… (…)	… (…)	…	…			施策に関する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)					